

クイーン倶楽部だより 9月号

2025年 第271号

有限会社エコ・ライス新潟
新潟県長岡市協川新田町字前島970-100
TEL 0258(66)0070
FAX 0258(66)0447
URL <http://www.eco-rice.jp/>
E-mail office@eco-rice.jp



新潟獺祭を味わう会を開催しました



8月8日(金)、長岡グランドホテルにて“新潟獺祭を味わう会”を開催しました。

原料米(山田錦)の生産者と(株)獺祭の製造部から2名、一般の方々にもお集まりいただき、総勢69名のイベントとなりました。

参加者からは「元々獺祭が好きでよく飲むが、生産者の方と話しながら味わうことができ貴重な体験ができた」という声や、生産者からは「自分が作った米が美味しい酒になり皆さんに飲んでもらえる、その声を直接聞くことで元気が出て米づくりにもっと精神的になれる」といった声があがりました。

これからも新潟獺祭ファンを拡大し、生産者の力になれるよう尽力します!



抽選会も行い、見事当選した方には獺祭をお持ち帰りいただきました



それでいいのか医療

フェンタニル

その24

皆様方はトランプ大統領が就任時からこの語を連発し、何回も耳にされたことでしょう。麻薬性鎮痛剤のことです。米国では若い者に蔓延していて、その供給はカナダからで、米国は被害を被っているとトランプ大統領が名指し、カナダ大統領と言い争いになりました。

フェンタニルは鎮痛剤で、本来の使用はがんと手術後の痛み止めに使われる麻薬です。その鎮痛効果は非常に高いのですが、麻薬特有の高い依存性と中断症状があります。麻薬は自然からの抽出物のアヘン(オピウム)と、合成物の「オピオイド」があります。オピオイドとは「オピウムのよう」という意味です。フェンタニルはオピオイドの代表薬です。

何故に若者がオピオイドに手を出すかというと、身体の痛みだけでなく、心の痛みにも効くからです。心の痛みとは、ストレス障害、不安障害、恐怖症などで、これらからの逃避や、気休めに使用されるからです。果ては、故意に大量に飲んで「絶望死」にも利用されます。

患者さんが医師に会うなり、しつこく痛い、痛いを連発すると耐えかねてオピオイドを処方します。処方後患者さんは痛みは訴えなくなり、あの薬を下さいに大人しくなります。そして一生飲み続けることになります。社会がコンピューター化され、複雑化すると、時代についてゆけず、若者を中心に心の病気が増加し、オピオイドも並行し蔓延化してゆくでしょう。



中村 信也(なかむらのぶや)

医学博士。東京家政大学名誉教授。まほろば東京クリニック院長。
「食と医療」の医療薬膳研究の第一人者。